

## 離婚協議書

夫〇〇〇〇（甲）と妻〇〇〇〇（乙）は、離婚について協議した結果、次の通り合意確認した。

## 記載

第一条 甲と乙は協議離婚をする事とし、離婚届に各自署名押印した。

第二条 甲乙間の未成年の子〇〇〇〇（〇年〇月〇日生、以下丙という）の親権者を乙と定める。

第三条 甲は乙に対し、丙の養育費として〇年〇月から丙が成年に達する日の属する月まで、毎月〇万円ずつ、毎月末日に限り乙の指定する金融機関の丙名義の口座に振り込み送金して支払う。

第四条 甲は乙に対し、

(1) 財産分与として、甲所有名義の下記不動産を譲渡し、〇年〇月までに、乙のために財産分与を原因とする所有権移転登記手続をする。

※不動産の表示を、ここに入れる

(2) 慰謝料として、金〇〇〇万円を支払う。支払期限は〇年〇月〇日限りとする。

第五条 甲と乙は、離婚に伴う財産上の問題は、第四条の定める所ですべて解決した事を確認し、他に何らの請求をしない。

第六条 甲は乙に対し、甲が毎月〇回丙と面接交渉をする事を認容する。面接交渉の日時、場所、方法は、丙の福祉を害する事がないように甲乙互いに配慮し協議決定する。

上記のとおり合意したので、本書二通作成し、甲乙各自保有する。

平成〇年〇月〇日

甲 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地  
〇〇〇〇 印

乙 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地  
〇〇〇〇 印